

第 32 回合志市地域公共交通協議会

〔日時〕平成 27 年 3 月 23 日（月）午前 10 時～

〔場所〕合志市役所 合志庁舎 2 階大会議室

〔出席者〕藤井委員、緒方委員、森委員、藤園委員、西郷委員、塚本委員、原田委員、野田委員、山野委員、小森田委員、新居委員、片岡委員、富田委員、重光委員、牛島委員、松野委員、水野委員、輪内委員、原委員、金森委員、林委員、今村委員

〔代理出席〕県北広域本部 弓削氏

〔欠席者〕寺本委員、小田原委員、大場委員、溝上委員

〔事務局〕濱田政策部長、内田企画課長、澤田課長補佐、坂田主査

〔議題〕

報告 平成 26 年度作業部会検討内容報告について

協議 (1) 運賃改正（案）について

(2) 循環バス須屋線の見直し（案）について

(3) 御代志水源地バス停の移設（案）について

その他

- ・コミュニティバス回数券について
- ・バスロケーションシステムについて
- ・地域公共交通網形成計画策定業務の委託業者選定事務について

〔会議の公開・非公開の別〕 公開

報告 平成 26 年度作業部会検討内容報告について

～事務局より資料を説明～

協議 (1) 運賃改正（案）について

～事務局より資料を説明～

藤井会長：各委員からのご意見はないか。

西郷委員：路線バスの初乗り料金が 150 円だからコミュニティバスの料金を 150 円だが、路線バスとコミュニティバスとは質が違う。また他のいろんな市町村とのコミュニティバスの運賃との比較がない。他の県の方の話では、ほとんどがコミュニティバスの料金は 100 円とのこと。路線バスの初乗り料金が 150 円だからコミュニティバスの料金を 150 円に上げるというのは少し乱暴な気がする。

事務局：路線バスの初乗り料金が 150 円だからコミュニティバスの料金を 150 円ではなく、値上げの理由は先ほど説明のとおりですが、毎年一般会計から約 3,500 万円を補填しており、これ以上の赤字を続けると、他の市のサービスへも影響を与えかねない。そういうことから、バ

スの利用者へご負担をいただきたいと考えている。

原田委員：バスに乗っているときに色んな方と話している。このまま赤字を出し続け、今以上運行経費があがると、コミュニティバス自体が廃止になるのではないかと、という声をよく耳にする。コミュニティバス継続のためには、運賃の折り合いについては、150円が妥当だと思われる。

藤井会長：値上げには賛否両論あり、落とすところが難しいが、市民が一番困るのはバスがなくなる事。各方面の意見を聞きながら進めたい。

塚本委員：値上げすれば維持できるのかは疑問が残る。熊本市は収支率に目標を設けて、達成できなければ廃止という方針をとっている。何か数値目標を立てるのも手ではないか。

事務局：公共交通を運営していく際の目標値を立て、皆さんに見てもらった。27年度最終年度の収支率30%としていた。一応目標は30%だが、その数字に持っていくための値上げではない。30%に届かなければ、財源見直し、ダイヤ変更等、利用促進をはかる。また値上げと同時に利用しやすいものにしていく。定期券制度も残しているし、回数券制度も作った。

藤井会長：運賃改正（案）についてご承認いただきたいが如何か。

各委員：承認

協議 （2）須屋線循環バス見直し（案）について
～事務局より資料を説明～

藤井会長：各委員からご意見はないか

原田委員：変更案では往路の2便が14：25発とあるが、いつも遅れがあるのでこの時間は現実的でないのではないかと。

事務局：バスロケーションシステムでデータを取り、レターバスの実際の運行時間に時刻表を合わせ、レターバスのダイヤを調整する。

塚本委員：これはレターバスへの接続便のようなものという理解でいいのか。

事務局：はい。みずき台でレターバスと循環バスを必ず接続させるという考えです。

塚本委員：仮にレターバスが遅れたら、循環バスはレターバスを待って出発するのか。

事務局：そのように考えているところです。

藤井会長：他にご意見はないか。ないようでしたら承認をいただきたいが如何か。

各委員：承認

協議 （3）御代志水源地バス停の移設（案）について

～事務局より資料を説明～

藤井会長：各委員からご意見はないか

原田委員：移設先の近くに横断歩道がないので危険なのではないか。

また、左回りの移設先はバスの進行方向と逆に移設となると不便ではないか。

藤井会長：今の原田委員の話も含め輪内委員ご意見はないか。

輪内委員：道路管理の観点から言えば、現在の状態では危険なので移設に賛成。

移設するのであれば当然横断歩道を設置するかどうかの議論が必要になってくる。

緒方委員：車の運転手の立場からするとバス停を左右でずらすというのは賛成。

また、バス停付近の横断歩道は危険なので、ずらしたバス停の間に横断歩道を設置するべき。

藤井会長：バス停の移動について、賛同が必要ですのでよろしければ承認をいただきたいが如何か。

各委員：承認

その他 ・コミュニティバス回数券について

～事務局から資料を説明～

藤井会長：コミュニティバス回数券ですけど、様々な店に協力を得ながら 2 月から実施しておりご報告というに形になる。

・バスロケーションシステム「いまココ」について

～事務局から資料を説明～

藤井会長：「いまココ」の説明について何か質問はないか。

各委員：なし

・地域公共交通網形成計画策定業務の委託業者の選定について

～事務局から資料を説明～

藤井会長：選定事務手続きについては事務局に一任いただく形で如何か。また結果等については追って事務局から説明していく。

以上